

2025 年 8 月吉日

日本 NP 学会中部地方会会員の皆様

日本 NP 学会中部地方会

会長：布目 雅博

学術推進委員会委員長：高橋 幸大

診療看護師（NP）の活動実態に関する アンケート調査協力をお願い

謹啓

大暑の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。私は日本 NP 学会中部地方会学術推進委員会の委員長を務めさせていただいております、高橋 幸大と申します。

このたび、日本 NP 学会中部地方会学術推進委員会では、中部地方会会員を対象とした診療看護師（NP、以下 NP）の活動実態調査を行いたいと考えています。この実態調査は「NP が抱えている臨床実践における共通課題を可視化し、課題解決に向けたアクションプランを提示するための示唆を得ること」を目的として行われます。

本調査で得られた結果は、今後開催される中部地方会学術集会役員会企画において、教育講演・シンポジウム等の企画やテーマを検討するための参考とさせていただきます。また、今後の関連学会における発表・学術論文化に利用される可能性があります。

皆様におかれましては大変お忙しい中とは存じますが、本調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。なお、調査に関する詳細につきましては、2 ページ目以降に記載しておりますので、ご参照ください。

謹白

Google フォームアンケートへのアクセスは以下の URL・QR コードからお願いします。

QR コード

【本調査の概要および協力について】

1. 調査の目的

NP が抱えている臨床実践における共通課題を可視化し、具体的な課題解決策を提示するための示唆を得ることを目的とします。

2. 調査の方法

1) 調査期間

倫理審査承認後～8 月 31 日

2) 調査対象者

日本 NP 教育大学院協議会の NP 資格認定試験に合格し、2025 年 3 月 31 日までに日本 NP 学会中部地方会会員に登録されている NP 資格取得者を対象とします。

3) 調査方法

Google フォームを用いて作成された無記名自記式記述式質問紙を用いたアンケート調査を行います。回答時間は 10 分～20 分程度かかることを想定しております。得られたデータは必要に応じて統計学的処理をさせていただきます。

3. 倫理的配慮

本調査の実施にあたり、文部科学省および厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を遵守します。

調査実施者は APLIN e ラーニングプログラム（eAPLIN）の履修を修了しております。また、名古屋鉄道健康保険組合名鉄病院倫理委員会の承認を受けて実施します。

4. 調査協力に関連する事項

1) 調査対象者に対する調査協力の任意性と撤回の自由について

本調査への参加は強制ではなく、対象者の自由意思で決定されます。同意が得られない場合においても不利益を生じることはありません。

2) 調査協力への説明・同意について

調査対象者に対する調査協力の説明は本書面をもって実施したものとし、調査協力への同意は Google フォームのアンケートへの回答をもって同意したものといたします。

す。

本調査は無記名で行われるため、アンケート回答後の同意撤回およびアンケート結果の修正・削除はできません。

3) 研究対象者の個人情報保護および強制力を回避するための配慮

本調査は個人情報保護に関する法令・条例を遵守します。アンケートへの回答は無記名で行われ、個人名や所属施設名が特定され得る具体的な情報は収集しません。回答結果により知り得た対象者の個人情報は第三者には口外せず、日本 NP 学会学術推進委員会に所属する委員以外の目に触れないよう厳密に管理いたします。

本調査で得られた情報は日本 NP 学会中部地方会学術推進委員会における活動以外に、関連学会での発表および学術論文に使用される可能性があります。この場合においても、個人および所属施設が特定されることが無いよう、情報の匿名化に十分配慮いたします。

4) データの保管・破棄

本調査で得られた情報・データは生体認証機能およびパスワードによりアクセスを制限されたパソコンで厳重に管理いたします。調査終了後 5 年間保管し、その後適切に破棄・消去いたします。

5) 調査により生じる個人への利益・不利益および危険性・不快の予測および対処

本調査の参加による個人・所属施設への謝礼等を含む直接的な利益は発生しません。アンケート内容には実務状況や職場環境に関する質問項目があり、対象者によっては心理的苦痛を伴う場合があります。また、回答に要する時間的拘束・負担などの不利益が生じる可能性があります。

アンケートの回答にはインターネット通信料が発生しますが、こちらに関しては個人のご負担となります。あらかじめご了承ください。

6) 調査結果の公表方法

本調査で得られた情報および結果は匿名化および統計学的に処理されたうえで、日本 NP 学会中部地方会学術集会における役員会企画講演で公表されます。また、関連学会での発表および学術論文に使用される可能性があります。

5. 利益相反について

本調査にあたっての資金助成および利益相反はございません。また、日本 NP 学会中部地方会学術推進委員会と、その委員が所属する施設との利害関係はございません。